

授業科目名	【G】 政治経済史 I	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2		
		選択						
科目区分	基本科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目(中社・地歴・・・・)							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(中社選択・地歴選択・・・・)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項：「日本史・外国史」(中一種免社会) 「外国史」(高一種免地歴)							
サブタイトル	フランス革命と近代市民社会の成立			担当者	早川 理穂			
授業概要	【概要】	フランス革命に代表される市民革命は、近代市民社会成立の転換点とされる。革命によりそれ以前の社会と比べ、どのような変化をもたらされたのか、なぜそのような変化が起こったのかをフランス革命を例として主に政治・経済の面から明らかにしていく。更に、それが今日の社会にどのような影響を与えているかを思想や法律に着目しつつ考察する。						
	【到達目標】	今日の私たちの社会がどのような考え方や制度に基づいて成り立っているのかを理解し、それ以前の社会における政治や経済との違いを理解できるようにする。革命によって成立した近代市民社会の特徴を、説明できるようにする。						
履修条件	高校の世界史の教科書の範囲の基礎知識を身につけていること。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	特になし							
教科書	特になし。授業内で必要に応じてプリントを配布する。							
参考書	遅塚忠躬『フランス革命－歴史における劇薬』岩波ジュニア文庫、岩波書店、1997年、松浦義弘『フランス革命の社会史』世界史リブレット、山川出版社、1997年、柴田三千雄『フランス革命』岩波現代文庫、2007年、山崎耕一『フランス革命－「共和国」の誕生－』刀水書房、2018年。							
評価方法	平常点(授業態度、授業への積極的参加)30%、学習到達度70%。							
フィードバック方法	双方向アンケートに対し授業内で講評を行う。							
評価基準	授業への積極的取り組み(授業内での積極的発言、授業態度、予習・復習への取り組み)を行い、授業内容をよく理解した者は「S」または「A」、以下、到達度に応じて「B」、「C」とする。到達度が著しく低い場合は「D」、「E」とし、評価不能(試験を受けない、授業をほとんど欠席するなど)の場合は「F」とする。							

授業 科目名	【G】 政治経済史 I	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		選 択				
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス 授業の進め方 フランス史の概要 予習: 高校世界史教科書に目を通す。(2時間) 復習: フランス史の流れを年表で確認する。(2時間)					
2	アンシャン・レジームの統治構造 予習: 絶対王政の特徴について調べる。(2時間) 復習: アンシャン・レジームの統治構造の特徴をまとめる。(2時間)					
3	常備軍と官僚制度 予習: 常備軍と傭兵の違いについて調べる。(2時間) 復習: 中世とアンシャン・レジームの違いについて理解する。(2時間)					
4	アンシャン・レジームの経済 予習: エコノミーの語源について調べる。(2時間) 復習: アンシャン・レジームの戦争と経済の関係についてまとめる。(2時間)					
5	フランス革命の勃発 予習: 啓蒙思想について調べる。(2時間) 復習: アンシャン・レジームの社会の矛盾についてまとめる。(2時間)					
6	ブルジョワの勃興とブルジョワの革命 予習: ブルジョワという言葉の変遷について調べる。(2時間) 復習: この時代のブルジョワが政治・経済でどのような役割を果たしたか整理する。(2時間)					
7	民衆の革命と民衆の経済観 予習: モラルエコノミーについて調べる。(2時間) 復習: 伝統的経済と新しい経済の違いについて理解する。(2時間)					
8	封建的特権の廃止宣言と人権宣言 予習: 封建制の特徴について調べる。(2時間) 復習: 封建的特権の廃止宣言と人権宣言の意義についてまとめる。(2時間)					
9	女性の地位と人権宣言 予習: 各国の女性がいつ普通選挙権を得たか調べる。(2時間) 復習: 革命期の女性の地位についてまとめ、その後の女性の地位について調べる。(2時間)					
10	1792年8月10日の革命と九月虐殺 予習: 直接民主政と代議制の違いについて調べる。(2時間) 復習: 人々の行動に対する心理的影響についてまとめる。(2時間)					
11	共和政の成立と国王裁判 予習: 共和政にはどのような特徴があるか調べる。(2時間) 復習: 共和政と立憲君主制の特徴を比較してまとめる。(2時間)					
12	国王裁判と恐怖政治 予習: 恐怖政治とはどのようなものか調べる。(2時間) 復習: 国王裁判の意義と影響についてまとめる。(2時間)					
13	テルミドールのクーデタと総裁政府 予習: クーデタとは何か実例を踏まえて調べる。(2時間) 復習: 総裁政府が短命に終わったのはなぜかを考える。(2時間)					
14	革命の終焉 予習: ナポレオンの功績について調べる。(2時間) 復習: フランス革命の意義とその後のフランスについて調べる。(2時間)					
15	その後のフランスの展望と総括、学習到達度の確認 予習: 今までの授業の復習を行う。(2時間) 復習: 関連文献を読む。(6時間)					
その他	特になし ※Gカリ:【選択必修(ウ)】					